

PTA運営委員会メンバーの「卒業によせて」アンケート

- ①この一年間のPTA活動で、印象に残ったことは？
②私の人生を変えてくれた〇〇、とその理由
③私のとおき気分転換法
④卒業する3年生のみなさんに向けて一言



桜井陽子（本部・会長）
①なんといってもPTA壁新聞の中P連会長賞受賞した事。みんなで案を出し合って、リーダー中心に頑張り評価された事が嬉しかったし、作る過程も楽しかった♡ ②私の人生を変えてくれた「子育て」忍耐と無償の愛、寛容さ、人のつながりをもたらせてくれたから。もちろん、仕事にもいかされています。③色んな仲間との美味しい食事と楽しいおしゃべり。④たくさんの人に出逢って、色んな経験をして大きく成長して下さい。皆さんの輝かしい未来に乾杯！

三本木あゆみ（本部・副会長）
①PTA壁新聞作り ②コーラス指導者.末廣亜矢子先生の言葉“自分が好きですか？自分を好きになることが大事！”目からウロコ!! 毎日の流れていく生活から立ち止まって自分を見つめ直すきっかけになった。③映画鑑賞＆大切な人へのプレゼント探し。④高野中学校生活の(ギュッと詰まった)三年間を土台にして、これから成長して行って下さい！

田中倫江（本部・会計監査）
①壁新聞づくり。みんなでアイデアを出し合い久しぶりに工作のようなことをしてとても楽しかったです。ワクワクしました! ②西加奈子さんの『きりこについて』そうやんな! 大事なことってそれやんな! と心が熱くなりました。③会社のお昼休みに、一人でウクレレ弾いて大声で歌うこと。④ご卒業おめでとうございます！ 中学校とはちがう新しい世界。楽しんで、ワクワクに出会ってください。

石田千鶴（本部・会計監査）
①今年度のスローガンを模造紙に書いた日。始まるなあとワクワクした。 ②水泳・小学4年の時、地域の水泳大会の選手に選ばれました。こんな私でも頑張れば選ばれることもあるんや! この夏のしんどい強化練習のことは忘れない! 頑張れば、何かをつかみとれると信じて努力しようと決めた夏だから。③山の中を走って、自然の音を感じること ④それぞれ自分で決めた道! 身体に気をつけて、その先にある目標に向かって頑張ってください。

福本明子（保健委員）
①PTA会議では各委員会さんの活動報告を聞けて、楽しい企画がたくさんあったことに驚きました。②高校生の時にしたアルバイト。先輩の大学受験や就職は人生の参考になりました。③やはり自分の物の買い物④卒業おめでとう。私の好きなアンジェラ・アキ さんの手紙～拝啓十五の君へ～より好きな歌詞のフレーズを送ります。人生の全てに意味があるから恐れずにあなたの夢を育てて～Keep on believing～

石黒留美（学年委員）
①毎月の会議でのみなさんとおしゃべり。桜井会長、校長先生はじめ楽しく、ためになるお話,ありがとうございます。②羽海野チカさんの『三月のライオン』登場人物たちの生き方に心動かされ、自分の事を見つめ直すこと多々。③仕事でものすごく疲れた時、帰宅後すぐ娘たちにハグを求めます! 思春期の娘たち、付き合ってくれてありがとうございます! ④たくさんの人に頼って、助けられて、ゆっくり大きくなってってください。ご卒業おめでとうございます!

～七年にわたりPTA役員をしてくださった三本木あゆみさんより一言いただきました～
私は小・中学校で七年あまりPTAに携わってきました。役員の仕事は学校や子どもたちの為のようですが実は自分の為にもなっていると思います。メンバーと考えたり、話したり、作成したりして笑いあえることは自分の糧になります。どの年も壁新聞制作が思い出されます。真っ白な模造紙に素敵な写真や文章が加えられてとワクワクします。そして何より今年度は会長賞に選ばれ、忘れられない年となったことは言うまでもありません。「PTA役員をするなんて、人がいいんやな。」と言われたことがあります。そんな風に思われているんですね。楽しくやっているだけけどね。高野中学校は全校生徒270人。こじんまりした学校ならではのマンモス校にはない良さがあります。素直な子どもたちを見守っていく役割はいいもんでしたよ。

西田育代校長先生
①保護者の方々の、『素直』で『前向き』で『高野愛』に満ちた発言と行動力。PTA壁新聞の完成もその結果の表れだと思いますが、その制作過程がとても素敵でした。 ②私の人生を変えてくれたのは、後から気づく、様々な人の『支え』です。「PinchをChanceと捉え、Challengeすることが大事」とよく言われますが、それができるのは様々な人の『支え』があってこそ！ 自分一人では何もできません。 ③気分転換の一番は「お風呂」 体が温まると心まで温かくなる感じがするから不思議ですね。

大角奉子（本部・副会長・親学び委員）
①『京炎そでふれ』を本部と校長で左京支部研修会で踊った事。②『我が生涯に一片の悔いなし』漫画・北斗の拳でラオウが発した名台詞です。私もこの台詞を聞いて後悔のないようにその時の選択はしっかり考えて自分に納得・満足いくように心掛けています ③衝動買い ④小学校から一緒だった友人ともいよいよ別れの時がやってきましたね。高校という新しい世界で新しい事を見つけたり、今している事を更に極めたり、自分が楽しいと思える事が見つかりますように。

堀理恵（本部・会計）
①PTA壁新聞が賞をとったこと！委員会のカナートミーティング! ②「行為の意味」宮澤章二 震災をきっかけに知った詩です。「思い」や「心」は行為となって表れるということを教えてもらいました。(ボランティア(PTAも?)への参加のきっかけにもなりました。) ③探偵ナイトスクープの神回の録画をみる。大笑いor号泣でストレスも吹っ飛びます! ④卒業おめでとうございます。人生は「今」の積み重ねです。今を一生懸命に生きていれば、いつか自分の思い描く理想の大人になれるはずです。今を大切に、自分を大切に毎日を過ごしてください。

西山由美子（本部・会計）
①左京支部集まりの「京炎そでふれ」&壁新聞作り。部活動のようで楽しかったです。いろんな人と繋がれたこと、役員をさせてもらって良かったです。②子どもを産み、独身の頃とは違ったものをみる視点が変わったこと。③料理、読書や音楽聴くこと ④ご卒業おめでとうございます。春から始まる新しい生活が楽しいものでありますように心から祈っています。時には壁にぶつかる時もあるかもしれませんが焦らずゆっくり、自分らしさを大切に。。

中野佐里（本部・広報）
①PTA壁新聞で受賞した事。皆のアイデアでどんどん良いものになり楽しい時間でした。②「Olive」中学の時に読んでいた雑誌。みんなと同じじゃなくてもいいんだと気づかせてくれた。③猫。呑気な動物を見ていると穏やかなきもちになります。④卒業おめでとう。出会いを大切に日々を楽しんで下さいね！

西村真理子（教養委員会）
①教養委員会、運営委員会の毎回の集まりがとても楽しかったです。忘年会のビンゴ大会は最高でした。 ②米国留学。世界が広がりました！（あれ、これPTAも同じだな）③ラジオを聞く、語学の勉強をする ④卒業おめでとうございます！皆さんの一人一人が自分らしく輝いていきますように。

岡本美嘉（地域委員会）
①飲み会。会議で知りあった人達と楽しくご飯食べたこと。先生のIkkoも良かったよ。 ②無し③時間があれば小説読んで泣いたり、笑ったり。子供とアニメ見たり、ゲームしたり、カラオケに行ったり。 ④高校に行っても、みんな仲良くつながっていてほしいです。



『かけがえのない自分』を大切に・・・

西田 育世 校長先生

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。

義務教育課程を修了し、これから一人一人、自分の道を歩み始める皆さんにとって、この高野中学校での数々の経験や思い出が、「大切なもの」として心に刻まれることを願っています。

「大切なもの…」と言えば、さくらももこさんの「ぜんぶ」という詩を紹介しましょう。

たいせつなことは	あたりまえの気持ちは
ぜんぶここにある	あたりまえのものとして
泣くこと 笑うこと	そのまま 今ここにある
怒ること 喜ぶこと	

「いっそのこと感情なんかなかったら もっと楽に生きられるのに…」

とボソッとつぶやいた3年生がいました。

中学生と言えば思春期真っただ中、



自分の中に沸き起こる様々な感情をうまくコントロールできない自分に「困り」を抱えているのだろうと想像できました。 でもね、泣いたり、笑ったり、怒ったり、喜んだりする感情は、自分一人だけでうまれてくるものではなく、『他者』との深い関わりの中で湧き上がってくるもの。そんな『他者』との関わりがあるからこそ、私たちは「大切なもの」に気づくことができるのだと思います。

また、「自分の人生は、『かけがえのない自分』と出会う旅のようなものだ。」と言った人がいます。

しかし、「自分って何？」と自分の中を探しても『自分』に出会えるわけではありません。家族や友達等のかけがえのない人や、自分が大切だと思っている物を通して、また、感動や感謝等の感情が湧き出る心や、自然、時間といった、目には見えないけれども確実に存在しているモノとの出会いを通して、それらが『鏡』のような存在となって、人は『かけがえのない自分』と出会うことができるのだと思います。

これからも、様々な『他者』との豊かな出会いを通して、『かけがえのない自分』と出会い、出会った『自分』を大切にしながら、人生を歩んでいってくれることを願っています。

卒業生の皆さんとの出会いに感謝。

平成30年度 PTA活動 実施報告 			3月4日の臨時総会において平成31年度「PTAメール配信」導入が可決されました。 本年度もさまざまなPTA活動にご参加・ご協力いただきありがとうございました。 
4月～7月 登校時の立番（地域） パトロール・赤の宮神社（地域） 学級懇談会（学年） PTA総会（全委員会） 給食試食会（保健） 学年交流会（地域） ケータイ安全教室（地域） せせらぎ197号（全委員会）	9月～12月 登校時の立番（地域） パトロール・田中神社（地域） 合唱コンクールビデオ鑑賞会（学年） 体育祭PTA玉入れ（学年） ピラティスを楽しむ会（保健） [世界を旅してわかった大切なこと]講演会（教養） [南極で暮らす]講演会（教養） [マンモグラフィーと乳がん検診のお話]講演会（学年） せせらぎ198号（全委員会）	1月～3月 登校時の立番（地域） パトロール・吉田神社（地域） 次期PTA役員選挙委員会 （推薦・選挙委員） 地域委員選出の抽選会（地域） せせらぎ199号（全委員会）	

ご卒業おめでとうございます。この1年、目標に向けて努力を積み重ねてきた姿は、本当に素晴らしかったです。よく頑張りました。

さて、グローバル社会は、多様化が一層進み、大きなうねりの中で確実に変化しています。その変化に対応し、どうすれば明るい未来を作れるかを考えるためにも、私たちが、「いつも好奇心をもち学び続けること」は、大切なことです。一方、異なる立場、考えの者同士が、お互いの立場に立ちながら穏やかに冷静に話し合いを重ね、さまざまな立場の人にとっての最適な答えを協働しながら見つけることも大切になります。皆さんには、きっとできると思います。

最後になりましたが、答辞には書ききれないほどのたくさんの思い出をすべて自信にかえて、皆さんが、これからの世の中を動かしていく一人一人であることを応援しています。 福田 直樹教頭先生

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

月日が流れるのは早く、入学式の日からもう3年が経つのですね。この学年には2年生の時から、クラスや授業などで本格的に関わることになりましたが、皆さんの印象を一言でいうなら、「エネルギーに溢れている」です。授業や部活動はもちろん、文化祭・体育祭ではどの学年にも負けない盛り上がりを見せていましたね。よく頑張りました。

高野中学校で学んだ3年間はどうか。楽しいこと、嬉しいことはありましたか。時にはしんどいこと、辛いこともあったのではないのでしょうか。この先、皆さんが歩いていく人生も楽しいことばかりではないかもしれませんが。時にはしんどいこともあるでしょう。でも、そのしんどいことと向き合い、乗り越えた時の達成感は格別のものです。だからこそ、人生はおもしろいのです。しんどいことも楽しいことも皆さんのエネルギーを出しきってこの先の人生を最高のものにして下さい。高野中学校卒業生の活躍を心より期待しています。 大西 宗二郎先生

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんが入学してから、もう3年が経とうとしているのかと思うと、時が過ぎ去るのが本当にあっという間で驚いてしまいます。私の中では、2年生の7月で皆さんの姿が止まっています。きっとみんなもうすっかり大人になっているんだろうなあ…。みんなと過ごしたのはたった1年と3か月ほどでしたが、私にとっては大変楽しい時間でした。授業やその他の学校行事での出来事を、今でもたくさん思い出します。そして、高野中学校のことがなつかしくなって、最近をよくHPをチェックしてしまいます（笑）。

本当に楽しい学年でした。素敵な思い出をどうもありがとう！これから皆さんはそれぞれの道を歩まれることと思います。ラクな道ばかりではなく、時には坂道、デコボコ道、いろいろあるかもしれません。立ち止まってしまう時もあるでしょう。しかしどんな時でも、自分自身で考え、悩んでください。意思決定を他人任せにするのではなく、あなた自身がすることです。それが必ず自分自身の力になります。心から応援しています。みなさんに素晴らしい未来が訪れますように！

和田 香織先生

3年生のみなさんご卒業おめでとうございます。

みなさんとは1年間しか学校生活を共に過ごすことができずとてもさみしい気持ちがあります。その一方で考え方を変えれば、みんなの中学校生活のなかで一番重要である最後の1年の思い出の中にいることができて幸せでした。一緒に行った修学旅行やみんなで協力した文化祭・体育祭、僕にとっては最高の思い出です。年末の学年集会の時にみんなに話したと思いますが、「後悔」のない人生を送ってほしいです。これから生きていく中で「あの時こうしていれば」「もっとこうしておけば」思うときはいっぱいあります。だからこそ今伝えておきたいと思いました。いろいろ悩んだり、凹んだりしている暇があれば“JUST DO IT”行動あるのみ、やるしかない。どこかのスローガンと同じだと思ったかもしれませんが、僕はその言葉も含めて好きになりました。自分を信じて、前に前に上に上にとあきらめずに何事も全力で過ごしてください。君たちのことは一生忘れません。僕のことはちょっとでいいので覚えておいてくださいね！！

藤岡 拓也先生

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

みなさんはこの3年間で様々な経験をしたと思います。楽しかったこと、嬉しかったこと、辛かったこと、悲しかったこと…。このすべての経験が財産になるはずです。そしてそんな貴重な時間を共に過ごせたことを幸せに思います。たくさんの笑顔やたくさんの涙を見せてくれてありがとう。卒業後のみなさんがたくさんの幸せを掴めますように願っています。 松尾 康三先生

ご卒業おめでとうございます！



3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

この3年間でいろいろな経験をしたのではないのでしょうか？辛いこと・悲しいこと・楽しいことなどたくさんのことがあっただろうと思います。忘れたいような嫌なこともあったかもしれませんが、すべての経験が自分を強くしていると思います。

中学校生活での3年間は、自分自身にとって『自分を変えること』『成長すること』ができた3年間でした。そんな思いを抱けたのにはどんな要因があったのかな？と考えたときに同級生や先輩・後輩の存在ってすごく大きいものだなと感じました。高校へ行っても、社会に出ても、たくさんの人との出会いがあり、その出会いを大切にしてほしいと思います。あとから後悔しないよう、その瞬間に全力を尽くしてください。もしどこかで見かけたら声をかけてくださいね！ 山崎 竜弥先生

卒業おめでとう。とうとうみんながここから旅立って行くのだなあと思ういろいろな思い出が頭の中に思い出されます。みんなにとって、この3年間はどうか。楽しかったこと、つらかったこと、みんなと同じ時間を3年間も過ごせて本当に良かったです。12歳～15歳という人生で最も変わる時期と一緒に過ごせたことは幸せでした。

今から新しいステージで一人ひとりがそれぞれの人生を送る中で、たくさんのつらいこと、悲しいことがあると思いますが、この3年間で努力してつけた力はそれを乗り越えることができるものになっています。だからこそ、何かやる時は手をぬかずに、目をそらさずに本気でやれる人になってください。3年間ありがとう。新しいステージでも体には気をつけて頑張ってください!! 森井 聖先生

3年生のみなさんご卒業おめでとうございます。1年生の時に大きな制服に身を包み入学してきた頃を懐かしく思い出しています。

この3年間はどうか？身体はびっくりするほど成長し、それと同時に心もたくましく成長したのではないのでしょうか。悩み多き高校の3年生に次の言葉を贈ります。今みなさんが生きている思春期という時期は、誰もが通る道でありながら楽しいと感じるが多かったり、苦しいと思うことが多かったりするトンネルのようなものですね。一つ一つの出来事に大きく心を揺さぶられ、泣いたり笑ったり怒ったり喜んだり忙しい時代です。自分にとってあまり良くないと思うことも、時が過ぎれば大切な経験に代わることがたくさんあります。もっともっと、視野を広げてください。悩んでください。皆さんの可能性は無限に広がっていくはずですよ。

心からみんなの健康と笑顔を祈っています。 町田 明美先生

3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。高野中学校での3年間はどうか？楽しかったこと、苦しかったことなど多くのことが思い出されることと思います。

これからの人生楽しいことや嬉しいことばかりではありません。どちらかと言えば、しんどいことや辛いこと、自分の力だけではどうにもならないことなどもたくさん出てきます。だからこそ、次に出てくるちょっとした嬉しいことや良いことに大きな喜びを感じることが出来ます。いくら苦しくても、その時その時の自分に置かれた状況に屈することなく、投げ出すのではなく、いつも前を向いて前進していった欲しいと願っています。でも、人生には前進できるときばかりではありません。その時は、自分は一人ではないことも頭の中に入れ、ゆっくり周りを見て自分の大切な人の助けを借りることも大切です。そんなとき、この高野中学校で出会った友達や先生を思い出してください。

では、皆さんの今後のご活躍をお祈りしています。 岩田 久子先生

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年間、あっという間でしたね。みなさんが入学したあの日から、もう3年が経つなんて信じられません。みなさんにとって、高野中学校での3年間は、どのようなものでしたか。

私にとってこの3年間は、楽しいこと、嬉しいこと、悲しいこと、しんどいこと、いろんな思いが詰まった本当に充実した時間でした。みなさんに良いことがあれば私も幸せな気持ちになり、みなさんがしんどいとき辛いときには、家に帰ってからも悩みました。私の生活の中心は、みなさんのことになっていました。だから、みなさんが卒業して私の生活のほとんどがなくなるのはたいへん寂しいです。でも、そんなみなさんとの時間は私の大切な宝物です。みなさんと逢えて、3年間関わられて、本当に幸せでした。ありがとう。

最後に、みなさんにメッセージがあります。“幸せになりなさい”これから先辛いこと、しんどいことはたくさんあるでしょう。でも負けるな。その先に絶対に幸せな未来が待っているから。本当に辛くなったら、周りをみてごらん。あなたたちには、かけがえのない仲間がいるから。みなさんの幸せを私は、心から願っています。みんな、愛してるよ。

澤田 清吾先生